

たくさんの笑顔で地域をつつみます ♡

せきあい

seki ♡ ai

社会医療法人関東会広報誌

2026年 夏

Vol.18

早期発見 今日、しない？

大東よつば病院 移転開院

～立川洋一 院長に聞く～

坂ノ市病院 内視鏡検査室

～検査体制リニューアル～

“つながる医療”をこの地域に

～大東よつば病院が目指す新しい地域包括ケア～

2024年発行の本誌 Vol.15 でお知らせした大東よつば病院の新築移転が、このたび2026年4月に完了しました。本記事では立川洋一院長（写真）がm3.comのインタビューで語った新病院への思いや今後の展望をご紹介します。新たなステージへと進む関愛会の地域包括ケアの取り組みを、ぜひご覧ください。

※本記事は移転直前の2026年3月25日にm3.comへ掲載された「大東よつば病院が移転開院、2026年4月に大分市内で - 立川洋一・大東よつば病院長に聞くVol.1」を、エムスリー株式会社の許諾を得て、一部加筆・再編集の上掲載しています。取材と文は同社の堀 勝雄氏によるものです。



院長 立川 洋一
(たつかわ よういち)

移転は予算も含めて計画通りに進行

1986年に大分医科大学（現大分大学医学部）卒業後、大分市医師会立アルメイダ病院循環器科、大分岡病院循環器科部長、同院副院長などを経て、2016年に大分岡病院院長に就任。2021年2月に社会医療法人関愛会に入職し、大東よつば病院の院長に就任。

まずは新築移転の経緯を教えてください。

移転先の土地（大分市横尾）を2019年に取得したのですが、その土地にどのような機能を持った病院をつくるかといった議論はまだ具体的ではありませんでした。

2000年上期に新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の第1波が来てから現病院（大分市松岡）の開設計画が加速し、既存の介護老人保健施設の一部を病院に転換して2021年2月に現病院が開院しました。開院の初年度はその立ち上げに注力し、2022年10月ごろから2019年に取得した土地の活用方法についての議論が再開されました。

多様な意見を吸い上げるべく、理事も含めたさまざまな職種に集ってもらい、毎月意見交換会を実施しました。多くの議論を経て、2023年度末の理事会で現病院を移転することに決まりました。そこから計画を実行に移し、2026年4月の開院予定で進めているところです。



病院の外観

同じ大分市内の移転になりますね。

いずれも大東中学校区になります。車で10分もかからない距離で、それほど遠くありません。大分市は北側の海沿いに医療資源が集まっているのですが、現病院も新病院もそこから少し離れた南側の地になります。関愛会のドミナント戦略の1点として海から離れた南側の地で事業を展開していく構想があり、その構想に沿って移転先の土地を取得していたのですが、当院がその土地を利用することになりました。

結果的に良かったのは、地理的に当院が連携している複数の急性期病院のど真ん中に位置することになることです。また、大東中学校区に隣接する東陽中学校区は人口が増えている地域で、クリニックはあるものの病院がありません。今回、東陽中学校区に近い場所への移転になりますので、東陽中学校区からの集患も期待できるかなと思っています。

移転計画は予定通りに進んでいますか。

平面プランの検討、入札、建築許可の手続きなど、2024年3月の理事会で承認された移転計画通りに進めることができています。建築費の高騰もある程度見込んで計画していましたので、追加工事も含めてほぼ計画通りに収まりそうです。

新たに血液内科を標榜、45床から60床に増床

— 新病院の建物としての特徴を教えてください。

現病院は既存の介護老人保健施設の一部を病院として使用していますが、新病院は4階建ての施設になります。介護老人保健施設、リハビリテーションセンター、訪問リハビリテーション事業所、訪問看護ステーションが同ビル内に入ります。

特徴としては、看護師とスタッフの導線を短くするために通路を回廊型にし、それを囲む形に病床を配置しました。また、見晴らしの良い4階に交流スペースを設け、お昼は職員食堂として使用し、それ以外の時間は多目的に使用できるようにしました。地域の方々向けのサロンや講演会、個展の開催なども可能かなと思っています。職員の癒やしと交流、地域の交流の両方を兼ねたスペースとの位置付けです。外来待合は比較的余裕を持って広く取っており、自動演奏ピアノを設置するようにしました。癒やしを届けると同時に音楽療法も行えるのではないかと思いますし、ちょっとしたコンサートも開催できると期待しています。



エントランス



待合室



病棟多目的ホール

— 診療機能に変化はありますか。

当院は、かかりつけ医、機能強化型在宅療養支援病院、地域包括ケア病棟として機能しています。今後はこの機能がさらに強化されます。

現在の内科、循環器内科、呼吸器内科、リハビリテーション科に加え、新病院では専門医を招いて血液内科を標榜します。それぞれ専門診療を行いつつ、医師全員が総合診療医、総合内科医として地域包括ケアを支えます。在宅輸血にも対応できるようになると思います。また、循環器内科専門医が増えますので、重症心不全患者の在宅療養も強化されますし、在宅強心剤持続点滴療法、心不全の緩和ケアなどの患者さんを積極的に受け入れる予定です。

— 診療体制はどうなりますか。

病床数は45床から60床に増えます。全て地域包括ケア病床です。医師は1人増えて6人になります。職員数は、病床数が増える分、増えることになります。同じ法人が運営している佐賀関病院から異動してくる職員と新規採用の職員で増員を図り、合計で80数人になります。

包括期の心臓リハビリテーションを開始

— 地域における役割に変化はありますか。

現病院では、2021年の開院時から、地域包括ケア病棟として一貫して急性期病院からのポストアキュートの患者さんを受け入れると同時に、地域の訪問診療を含むサブアキュートの患者さんの受け入れと在宅復帰支援に注力してきました。在宅に移行したポストアキュートの患者さんがいずれ当院や法人内の医療・介護施設の顧客になるという発想のもとサブアキュートの患者さんをしっかり受け入れる体制を整えてきました。現在、ポストアキュートとサブアキュートの患者さんが半々くらいです。新病院においてもポストアキュートとサブアキュートの患者さんの受け入れに継続して注力していきます。

新病院では心臓リハビリテーションを開始します。急性期病院から心臓手術や急性期治療を受けた心臓病患者を受け入れ、しっかりと心臓リハビリテーションを行った後にかかりつけ医へつなぎます。また、かかりつけ医と連携して包括期の心臓リハビリテーションが必要な患者さんを受け入れます。



当院、介護老人保健施設、訪問看護ステーション、訪問リハビリテーション事業所、通所リハビリテーションが1つの建物の中で運営され、近隣には同法人運営のよつばファミリークリニックがあります。それぞれ補完的かつ一体的に連携することで、全世代対応の地域包括ケアの拠点になることを目指します。「よつば地域包括ヘルスケアシステム」として、地域の方々に信頼され、貢献できるよう尽力していきます。「**まずは大東、いつも大東、困ったときの大東よつば、はい喜んで!**」をキャッチフレーズに、職員一同頑張っています。

法人内での役割についてはいかがですか。

関愛会は3病院（佐賀関病院、坂ノ市病院、大東よつば病院）を運営しています。入院の依頼をお断りしないよう、2025年に病院事業局を立ち上げ、私が当事業局の責任者となり、佐賀関病棟、坂ノ市病棟、大東病棟という捉え方で3病院を一体的に運営する取り組みを進めています。新病院においてもこの一体的運営を継続していきます。

現在、関愛会全体として訪問診療の患者数が2000人規模になってきました。毎年100～200人ずつ増えてきています。世の中のトレンドとして訪問診療のニーズが高まっていますが、関愛会としても訪問診療には特に力を入れており、訪問医を招聘したり、看護師を採用したりしています。関愛会の3病院の中で当院は訪問診療の患者さんが一番多いですし、佐賀関病院や坂ノ市病院からのサブアキュートの患者さんの多くが訪問診療の患者さんですので、新病院では外来や入院機能の強化はもちろんのこと、さらに訪問診療にも注力することになります。

地域の医療機関との連携についてはいかがですか。

現在、大分大学医学部附属病院、大分県立病院、大分赤十字病院、大分中村病院、大分岡病院、大分医療センター、大分三愛メディカルセンターなどの急性期病院と連携を図り、当院から患者さんをお願いすると同時に、主にポストアキュートの患者さんを受け入れ、在宅に向けてのリハビリテーションを積極的に行ってきました。最近では心不全の緩和ケアが必要になるようなステージの患者さんの訪問診療の依頼が急激に増えてきています。新病院では包括期の心臓リハビリテーションを始めます。心不全の術後の患者さんなどの包括期のリハビリテーションを積極的に受け入れていきたいと考えています。



新病院の役割は、かかりつけ医、機能強化型在宅療養支援病院、地域包括ケア病棟、そして地域包括ヘルスケアの拠点として機能することです。急性期病院との連携のみならず、かかりつけ医との連携、介護施設との連携も重要になります。そのつなぎ役として機能できるよう、体制を整えていきます。

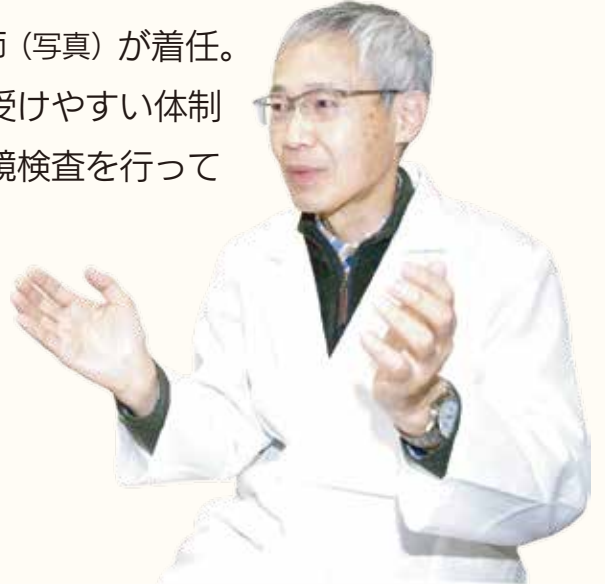
大分バス「岡原団地入口」より徒歩4分
JR鶴崎駅または中判田駅よりタクシーで10分

駐車場：敷地内に48台分
(うち多目的4台分)

坂ノ市病院で

内視鏡検査はいかがですか

坂ノ市病院では 2026 年の春より大橋医師 (写真) が着任。検査設備も一新して内視鏡検査のご相談が受けやすい体制が整いました。月曜日から金曜日まで内視鏡検査を行っております。まずはお電話でご相談ください。



Q. 医師を志したきっかけは何ですか？

A. 小学校 6 年生の時、虫垂炎をこじらせて腹膜炎を併発し、大分赤十字病院に約 1 か月入院しました。その時に医療の力の大きさや、患者に寄り添う医師や看護師の姿に強く心を動かされ、医師を志す大きなきっかけとなりました。

Q. ハーバード大学留学で学んだことは？

A. ハーバード大学留学では、胆石のできやすいマウスとできにくいマウスを比較し、コレステロール代謝の違いを探る研究に約 2 年携わりました。研究だけでなく、英語で論理的に成果を伝える大切さや、日本の医療制度のありがたさも実感し、医師としての視野を広げる貴重な経験となりました。

Q. 内視鏡検査を受けるメリットは何ですか？

A. 内視鏡検査は機器の進歩により、以前より負担が少なく受けやすくなりました。短時間での検査も可能で、病気の早期発見に役立ちます。私自身も毎年検査を受けています。最新機器と専門資格を持つ医師・スタッフが対応し、必要に応じて鎮静剤の相談もできますので、安心してご相談ください。

プロフィール

大橋 明 (おおはし あきら) 大分県出身
専門：消化器・肝胆膵

1985 年 自治医科大学医学部卒

卒後 9 年間、地域医療に従事

1995 年 自治医科大学 消化器内科入局

1999 年 医学博士

2001～2003 年 米国ハーバード大学留学

2007 年 消化器内科学 内講師

日本赤十字社 古河赤十字病院:第一内科部長 他

資格・認定等 (抜粋)

日本内科学会 認定総合内科専門医

日本消化器病学会 認定指導医

日本消化器内視鏡学会 認定指導医

日本肝臓学会 認定専門医

日本胆道学会 認定名誉指導医

日本超音波医学会 認定指導医

日本プライマリ・ケア連合学会 認定医



充実した
スタッフ体制



検査機器
一新



経鼻内視鏡
導入



内視鏡検査のご相談はこちら

TEL 097-574-7722

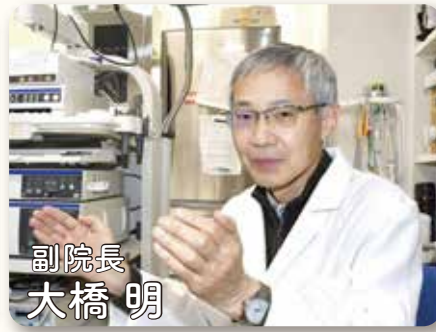
※本記事は Caboosu、富士フィルムメディカル株式会社のご提供資料を、許諾のうえ一部編集して掲載しています。



院長
管 聡

地域のみなさまへ。

安心して受けられる内視鏡検査体制を整え、苦痛の少ない検査と丁寧な説明で早期発見・早期治療に貢献します。



副院長
大橋 明

新たな内視鏡検査機器と専門医をはじめとしたスタッフが、安全で丁寧な検査を行います。ご希望に応じて鎮静剤の使用もご相談いただけますので、安心してご相談ください。



福井 秀章

胃のむかつきや胸やけが続くときは、内視鏡検査がおすすめです。機器や麻酔の進歩により、以前より負担を抑えて受けやすくなっています。気になる症状がある方は、お気軽にご相談ください。

内視鏡機器一新で経鼻内視鏡を導入

内視鏡検査の体制強化のため、内視鏡システムと、細径上部消化管用スコープ、下部消化管用スコープを2026年春に導入しました。

機器を整備することで、高精細な画像で胃や大腸の粘膜の状態を確認しやすい環境づくりを進め、検査の質の向上に努めます。また、検査中の画像提示や記録がよりスムーズになることで、医師からの説明を分かりやすくお伝えできる体制を整えてまいります。

さらに、患者様に安心して検査を受けていただけるよう、院内の受け入れ体制やご案内の充実にも取り組んでまいります。

検査前の準備や所要時間の目安、当日の注意点は事前に丁寧にご案内いたします。



よくある質問



Q. 検査中に説明は聞けますか？

A. 鎮静剤を使用しない運用の場合、画像を見ながら説明を受けられる形を目指しています。

Q. 胃と大腸を両方の検査は可能ですか？

A. 同日に両方検査することは可能です。

Q. 検査の時間はどれくらいかかりますか？

A. 鎮静剤を使用しない場合は、検査+ご説明で15分程度が目安です。(内容により前後します)

Q. 車で来院しても大丈夫ですか？

A. 鎮静剤・鎮痛剤を使用しない場合は、行き帰りともに運転可能です。ただし、ご希望して使用された場合は、帰りの車の運転はお控えいただいております。



からだに
やさしい
胃カメラにしたい。



内視鏡で
胃がん
検診を。

富士比

胃がん早期発見時の10年生存率は、

95.1%[※]です。
※ステージIの場合/2016年発表
出典:国立がん研究センターホームページより

そこで、細くて、嘔吐感が少ない、鼻から胃カメラ。
胃の検査をもっと受けやすくする、経鼻内視鏡技術。



舌の根元に触れないので
「おえっ」となりにくい。



世界は、
ひとつずつ
変えることができる。

FUJIFILM
Value from Innovation

◎ 当院では、経鼻内視鏡で検査が受けられます。

関愛会運営施設

機能強化型 在宅療養支援病院 佐賀関病院



〒879-2201 大分市大字佐賀関 750-88
tel.097-575-1172

内科・循環器内科・消化器内科・小児科
整形外科・外科・リハビリテーション科
肛門科・眼科・歯科・耳鼻咽喉科
入院病床：51床

- 大分県へき地医療拠点病院
- 日本静脈経腸栄養学会NST稼働施設認定病院
- 大分DMAT指定医療機関
- 佐賀関訪問リハビリテーション事業所

機能強化型 在宅療養支援病院 坂ノ市病院



〒870-0307 大分市坂ノ市中央 1-269
tel.097-574-7722

内科・消化器内科・小児科
リハビリテーション科

入院病床：36床

- 在宅医療連携センター
- 坂ノ市リハビリテーションセンターもみの木
- 坂ノ市病院訪問リハビリテーション事業所
- 坂ノ市メディカルフィットネスジムABIES
- 医療型特定短期入所さくらん

機能強化型 在宅療養支援病院 介護老人保健施設 大東よつば病院 / よつばの丘



〒870-0126 大分市大字横尾字南番出 117-1
tel.097-520-3555 (大東よつば病院)
tel.097-520-3535 (よつばの丘)

内科・循環器内科・呼吸器内科
血液内科・リハビリテーション科

入院病床：60床 (大東よつば病院)
入所定員：72名 (よつばの丘)

- 大東リハビリテーションセンターもみの木
- 大東よつば病院訪問リハビリテーション事業所
- 関愛会訪問看護ステーションよつば
- 「特定行為に係る看護師の研修制度」指定研修機関



高齢者介護施設 ひまわり

〒879-2201
大分市大字佐賀関 880-1
tel. 097-524-4141

- 佐賀関デイケアひまわり
- ケアセンターひまわり
- ヘルパーステーションひまわり
- 訪問看護ステーションかもめ



有料老人ホーム 海風

入所定員：37名
〒879-2201
大分市大字佐賀関 792-1
tel. 097-575-4800



機能強化型在宅療養支援診療所 こうざきクリニック

診療科：内科
〒879-2111 大分市大字本神崎 251-8
tel. 097-576-1782

- こうざきデイケア・リハビリテーションセンターもみの木
- こうざきクリニック訪問リハビリテーション事業所



有料老人ホーム ナーシングホーム輝ひかり

入所定員：22名
〒879-2111
大分市大字本神崎 256-4
tel. 097-578-8133

- 訪問看護ステーションいろは神崎サテライト



訪問看護ステーション いろは

〒870-0307
大分市坂ノ市中央 3-14-33-1
tel. 097-535-7577



居宅介護支援事業所 ケアセンター坂ノ市 ひまわり

〒870-0307
大分市坂ノ市中央 3-18-9-1
tel. 097-585-5818



機能強化型在宅療養支援診療所 王子クリニック

診療科：内科・消化器内科・心療内科
〒870-0009 大分市王子町 1-11
tel. 097-536-6633



機能強化型在宅療養支援診療所 よつばファミリークリニック

診療科：内科・小児科
〒870-0126 大分市大字横尾 1859
tel. 097-520-8686



機能強化型在宅療養支援診療所 三重東クリニック

診療科：内科・小児科・循環器内科
〒879-7104
豊後大野市三重町小坂 4109-61
tel. 0974-22-6333

- 三重東介護サポートセンター三つ葉 (居宅支援事業所)
- 三重東リハビリテーションセンターもみの木



機能強化型在宅療養支援診療所 江別訪問診療所

診療科：内科
〒067-0064
北海道江別市上江別 476-4
tel. 011-375-9470

- かかりつけ訪問看護ちいきの森
- ケアプランセンターちいきの森
- 小規模多機能ちいきの森
- ナーシングホームちいきの森



北区王子クリニック 診療科：内科・循環器内科

〒114-0002
東京都北区王子 2-17-5
tel. 03-3913-8725



吉野診療所 診療科：内科

〒879-7881 大分県大分市奥 31
Tel. 097-595-0011

- 吉野診療所デイケア



野津第一内科医院

診療科：内科・神経内科・胃腸科
呼吸器内科・循環器内科
〒875-0201
大分県臼杵市野津町野津市 510
Tel. 0974-32-3335

公式サイト

<https://sekiaikai.jp/>



採用情報

<https://sekiaikai.jp/recruit/>

